

令和元年6月26日
市民環境常任委員会資料
産業地域振興部文化自治振興課

平成30年度宇治市槇島コミュニティセンターの
指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に基づき、
別紙のとおり報告いたします。

平成30年度 事業報告書

平成31年4月24日

施設名	槇島コミュニティセンター
団体名	槇島地区コミュニティ推進協議会
代表者名	会長 長澤 正樹

(1) 業務実施状況報告(30年度)

【管理運営の方針と結果】

宇治市コミュニティセンター条例及び同条例施行規則並びに宇治市槇島コミュニティセンターの管理に関する基本協定書に基づく施設の管理運営並びに使用許可業務を行った。

【施設の平等利用の考え方と実施した対策】

市民相互の交流と地域活動の振興に資するとともに、市民文化の向上及び福祉の増進に努めた。

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果

【平成30年度の取組結果】

地域に根ざした「施設を地域の中に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりを推進した。

【平成29年度の取組結果】

地域に根ざした「施設を地域の中に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりを推進した。

【平成28年度の取組結果】

地域に根ざした「施設を地域の中に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりを推進した。

【平成27年度の取組結果】

地域に根ざした「施設を地域の中に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりを推進した。

【施設管理状況】 2. 広報実施結果

広報紙「横浜コミセン」の発行 <全戸配布 年3回 10,500部>

【施設管理状況】 3. 職員配置状況

事務局長 1名 事務局員 8名



【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果
地域 20 団体を構成団体とし、各種団体活動への協力支援を行うとともに、相互の連携を深めた。
【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況
災害時の自主避難場所として宇治市の位置付けの施設であることはもとより、推進協議会においては、地域防災訓練の推進、消防訓練等の推進、夜間警備専門会社への委託等、館及び地域の安全確保の充実に努めるとともに、各種トラブルへの迅速な対応に取り組んだ。 また、普通救命講習を受講した職員を配置し、万一の事態に備えている。
【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策
「市民の声投書箱」の設置等により要望の把握を行うとともに、推進協議会が年度当初に利用者を対象に施設利用についての説明の文書を配布した。 要望等についても聴取し、推進協議会委員会により問題解決実現策のための協議を行った。また、受付窓口を通じて、常に利用者の要望・苦情の把握に努めた。

【サービス向上取組内容】

【平成30年度の取組結果】

予約日の案内を掲示する等、利用者にやさしい館となるように、常に利用しやすい、地域に親しまれる館づくりに努めた。

【平成29年度の取組結果】

予約日の案内を掲示する等、利用者にやさしい館となるように、常に利用しやすい、地域に親しまれる館づくりに努めた。

【平成28年度の取組結果】

予約日の案内を掲示する等、利用者にやさしい館となるように、常に利用しやすい、地域に親しまれる館づくりに努めた。

【平成27年度の取組結果】

予約日の案内を掲示する等、利用者にやさしい館となるように、常に利用しやすい、地域に親しまれる館づくりに努めた。

【管理経費縮減の具体策と結果】

照明の間引きや休憩時の消灯、利用者への省エネの取り組みの啓発等を実施した。
空調機の清掃等により空調効率を改善し、施設利用状況等によりエレベーター運転時間の休止削減を実施した。
利用状況による開館時間の短縮変更及び少人数職員体制等について検討、実施した。

(光熱水費)

(単位：円)

年度	予算額	実績額	対前年度比較
30年度	1,800,000	1,700,849	46,441
29年度	1,900,000	1,654,408	138,057
28年度	2,045,000	1,516,351	△74,629
27年度	2,038,000	1,590,980	—

【管理能力】職員研修計画と実施状況

窓口サービスの向上を図るため、常に職員の能力向上をめざし、随時に研修やミーティングを実施した。

【個人情報保護措置と実施状況】
関係法令等を遵守するとともに、横浜地区コミュニティ推進協議会で定めている指定管理者個人情報保護規程に基づき、常に職員への周知と個人情報の適正な管理・保護の徹底に努めた。
【情報公開対応と実施状況】
横浜地区コミュニティ推進協議会で定めている指定管理者情報公開規程に基づき対応することとしている。
【その他】 特記すべき事項

(2) 施設利用状況報告(30年度)

【施設利用状況】1. 入館(場)者数

(人)

年度	大会議室	交流ホール	料理教室	2階 小会議室	創作室1	創作室2	和室1	和室2	合計
30年度	5,815	2,644	774	5,055	2,737	847	505	247	18,624
29年度	5,902	1,997	910	5,312	2,702	728	473	366	18,390
28年度	7,835	2,304	799	4,870	2,900	859	502	284	20,353
27年度	8,548	1,941	627	5,056	3,369	792	696	332	21,361

【施設利用状況】2. 貸館状況

(件)

年度	大会議室	交流ホール	料理教室	2階 小会議室	創作室1	創作室2	和室1	和室2	合計
30年度	542	300	82	719	353	176	161	84	2,417
29年度	548	255	77	737	331	195	138	103	2,384
28年度	573	334	85	704	379	220	143	93	2,531
27年度	633	336	72	670	394	198	164	105	2,572

(3) 管理経費収支状況報告(30年度)

(単位:千円)

施設名		横浜コミュニティセンター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの 指定管理料	15,195	14,715	コミュニティセンター管理	
	その他	0	0		
収入合計(A)		15,195	14,715		
支出	人件費	9,670	9,190	職員賃金等	
	事務費	329	416	消耗品費 216 通信運搬費 122 印刷製本費 73 保険料 5	
	管理費	4,829	4,731	光熱水費 1,701 修繕費 217 委託料 2,813	
	事業費	125	138	使用料及び賃借料	
	その他	242	240	手数料、旅費、食糧費等	
支出合計(B)		15,195	14,715		
収支(A)-(B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)

内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(30年度)

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数

(4) 2 事業収支状況報告(30年度)

団体名 横島地区コミュニティ推進協議会

(単位:千円)

事業実施予算・決算等							
事業名	参加人数と 1人あたり 参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出 (B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝金	材料費等	その他
計							

※ 各欄上段＝予定額、下段＝実績で記入すること